

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

2023年/2月 集計

2023年/3月 公表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4人	0人	・支援員が安全に見守りでき、且つ子ども達が十分に活動できるスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4人	0人	・その日の利用人数に応じて朝に支援開始前に職員配置数を決め、子ども達1人1人に十分な支援が行き渡るようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4人	0人	・保育室は過ごしやすく、一目で分かりやすい空間となっている。また、私物ロッカーや靴置き場、絵本棚は子ども達の手の届くところに設置している。 ・建物の構造的に完全なバリアフリー化は難しいが、可能な限り段差をスロープに替える等し障がいの特性に合わせた支援をスムーズに行うことができるよう設備を整えている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4人	0人	・毎日清掃し、清潔を保っている。 ・保育室には危険のないよう物を極力置かないようにし、使う時に持ってくるようにしている。(テーブル等) ・転んでもケガをしにくいようカーペット敷きにしている。また、快適に過ごせるよう空気清浄機やエアコン、加湿器、ホットカーペット等を設置している。 ・保育室を活動スペースと医療的ケアを行うスペースに分けている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4人	0人	・全員で定期的にミーティングを行い、業務の改善に努めている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4人	0人	・評価表や日々の送迎時の直接のやり取り、連絡帳を活用し、保護者の意向等を把握した上で会議にて協議し、必要に応じて改善に努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4人	0人	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0人	4人	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4人	0人	・外部より研修のお知らせが来た際には全員に回覧して参加希望者を募り、機会を確保している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4人	0人	・支援の中で子ども達1人1人の課題を把握し、保護者の方の希望も加味しながら客観的視点で計画を立てている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4人	0人	・事業所内ではなく、個々の年齢や障がいに応じて療育センター等で適切なツールで検査してもらい、保護者を通じて情報を得て状況の把握につなげている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4人	0人	・子ども達1人1人の状況を多角的に捉え、その時の状況に適切な項目を選択し、より良い支援ができるよう内容を設定している。

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4人	0人	・支援の際に個々の目標をすぐに把握できるよう、一覧表にしている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4人	0人	・朝の送迎時、来園時の子ども達の様子や体調等を報告し、支援員間で話し合った上で責任者がそれらをまとめてプログラムを組んでいる。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4人	0人	・子ども達の発達段階や体調、季節に応じて、様々な活動プログラムを組んでいる。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4人	0人	・個々の発達段階に合わせ、個別活動・集団活動それぞれの中で達成できそうな目標を設定し、計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4人	0人	・毎朝ミーティングを行い、大まかな活動の内容や担当を確認してから支援を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4人	0人	・送迎業務後、全員で保護者等からの話も報告し合い、その日の支援の振り返りや情報共有をしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4人	0人	・業務日誌に詳しく支援の記録をとって、支援の検証・改善につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4人	0人	・6ヶ月に1度モニタリングを行い、ニーズや課題を把握した上で計画の見直しの必要性を判断している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0人	4人	・児童発達支援管理責任者が会議に参画している他、定期的に相談支援事業所へ子ども1人1人の状況を報告し、情報共有している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4人	0人	・各市町村役場や支援センター等と必要に応じて情報共有し、連携をとりながら支援を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4人	0人	・必要に応じて、それぞれの関係機関と連携し支援を行っている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4人	0人	・医療的ケアが必要な児童の利用開始時には必ず主治医と連絡を取り(必要に応じて受診日に同行)、処置の際の注意点等を確認している。また、指示書もいただいている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4人	0人	・今年度は移行支援を行う機会がなかったが、当園に通う児童が保育所等へ移行する際には、当園での様子をまとめた文書を移行先にお渡ししたり関係者会議に出席し情報共有や相互理解できるよう連携を取って進めている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4人	0人	・今年度は移行支援を行う機会がなかったが、就学児がいる場合には各市町村の教育委員会に間に入っていただきながら、学校教諭に就学児の様子観察をしていただいたり、当園での様子をまとめた文書をお渡しし、情報共有と相互理解に努めている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4人	0人	必要に応じて適宜連携しており、研修にも参加している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4人	0人	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数での交流は控えているが、感染症対策を徹底して地域の障がいのない子どもと活動する機会を設けている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4人	0人	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4人	0人	・毎日の送迎の際に保護者の方と、ご家庭・事業所それぞれでの子どもの様子や体調等を伝え合い、連絡帳も活用しながら情報交換し、共通理解を深め支援に生かしている。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4人	0人	・必要に応じて家庭支援プログラムの支援を行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4人	0人	・契約時に説明し、ご理解いただいてから利用開始している。また、問い合わせがあった際にも分かりやすく説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4人	0人	・作成した計画書を一度保護者の方にお渡ししご一読いただいた後、改善点や疑問点がある場合は修正やご説明をし、内容にご納得の上同意の署名をいただいている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4人	0人	・随時、保護者の方からの相談に応じ、その日の内に支援員間で共有し、必要な助言と支援を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0人	4人	・従来であれば月1回のおもちゃ図書館にて保護者間の交流の場を設けているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が難しかった。運動会や保育参観等の行事で年に数回保護者同士が顔を合わせる機会はある。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4人	0人	・保護者からの相談や申し入れに関しては責任者が対応し、迅速かつ適切に対応している。子どもに関してはそれぞれの年齢や発達段階に応じた対応をしている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4人	0人	・定期的に会報(さくらんぼだより)を発行している。また、当園からのお知らせは別途文書にて配布したり、連絡帳に記入し随時お伝えしている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4人	0人	・契約時に個人情報の取扱いについてご説明し、写真や名前の外部への記載が可能か個別に確認している。また、外部への個人情報は持ち出し禁止にしており、個人番号を設定し支援員だけが分かるように配慮している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4人	0人	・子どもに対しては視覚的な方法を用いて意思の疎通や情報伝達を行い、保護者の方には口頭の他、予定や重要な共有しておきたい情報は残るよう連絡帳への記入や文書の作成をし、後にも確認できるよう配慮している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0人	4人	・新型コロナウイルス感染症の流行前は、運動会等法人・事業所内の行事に地域住民を招待していたが、今年度は地域に開かれた事業運営は難しかった。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4人	0人	・定期的に各マニュアルの見直しを行い、保護者や職員にも文書や口頭等分かりやすい方法で周知している。また、発生を想定した訓練も年間を通して定期的に行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4人	0人	・様々な非常災害を想定し、定期的(年2回)に必要な訓練を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4人	0人	・契約時に定期薬や予防接種済の注射を確認している他、風邪等の疾病で服薬開始時には薬の説明書の控えをとっている。また、てんかん発作のある子どもに関しては「痙攣時対応依頼書」を保護者に記入いただき、発作時の対応について確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4人	0人	・契約時に食物アレルギーの有無の確認をし、アレルギーがある場合は嘱託医の指示のもと食事提供はできない旨の文書をお渡しした上で口頭でもお伝えし、ご理解いただいてから利用開始している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4人	0人	・ヒヤリハット事案発生時に全員で内容を確認し、改善点について話し合い、防止に努めている。また、過去の事例等は事例集としてファイリングし事業所内でいつでも閲覧可能にし共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4人	0人	・事業所ごとに全員で研修に参加している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4人	0人	・これまで身体拘束が必要な児童がおらず現在もないが、以前当園を見学した児童の中にやむを得ない身体拘束が必要だと思われる児童がいたため、その児童が利用を希望した場合にどのような対応をすべきかを協議しており体制を整えることはできている。